



2023年9月21日  
第29号

# JR東労組 Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 助川一実  
編集情宣担当  
ホームページ



<http://www.jreu-yokohama1.jp/>

# 「2023年3月ダイヤ改正検証 に関する申し入れ」を提出!

横地申第4号  
2023年9月20日

東日本旅客鉄道株式会社  
横浜支社長 宮田 久嗣 殿

東日本旅客鉄道労働組合  
横浜地方本部  
執行委員長 助川 一実

2023年3月ダイヤ改正に関する申し入れ  
(川崎運輸区分会)

「2023年3月ダイヤ改正」は、南武支線や特急「湘南」の増発、東海道・伊東線の輸送力見直しによる列車の削減や減車がされました。ダイヤ改正以降も半年が経過しますが、職場での検証の取り組みにおいて「食事時間・睡眠時間が改善されない」「お客様の利便性が向上しない」「これまでの議論が未だ反映されていない」など組合員から声が上げられています。

従いまして、今ダイヤ改正の検証申し入れに基づく議論内容が、次期ダイヤ改正に反映され、「安全・健康・働きやすさ」が実感できるものとするために、会社の誠意ある回答と、真摯な議論を要請します。

記

【共通】

- 各駅の列車表示の統一を行うこと。快速停車駅には終着駅までの停車駅、待避駅、終着駅までの快速列車の案内を表示すること。快速通過駅には快速待合合わせ駅を表示すること。
- お客様のご利用が増加したことにより、下り川崎～鶴岡田駅間の現状の運転時刻では遅れが生じるので、同区間の運転時刻を拡大すること。

横地申第5号  
2023年9月20日

東日本旅客鉄道株式会社  
横浜支社長 宮田 久嗣 殿

東日本旅客鉄道労働組合  
横浜地方本部  
執行委員長 助川 一実

2023年3月ダイヤ改正に関する申し入れ  
(相模原運輸区分会)

「2023年3月ダイヤ改正」は、南武支線や特急「湘南」の増発、東海道・伊東線の輸送力見直しによる列車の削減や減車がされました。ダイヤ改正以降も半年が経過しますが、職場での検証の取り組みにおいて「食事時間・睡眠時間が改善されない」「お客様の利便性が向上しない」「これまでの議論が未だ反映されていない」など組合員から声が上げられています。

従いまして、今ダイヤ改正の検証申し入れに基づく議論内容が、次期ダイヤ改正に反映され、「安全・健康・働きやすさ」が実感できるものとするために、会社の誠意ある回答と、真摯な議論を要請します。

記

【共通】

- 泊り行路の拘束時間は、平休・休平を含めて22時間以内とする。
- 業務用タブレットのバッテリー切れを防ぐため、運転台に充電設備を設けること。
- 行路作成において、徒歩時間を考慮した「食事や目的とした乗務の中断の時間」を確保すること。

横地申第6号  
2023年9月20日

東日本旅客鉄道株式会社  
横浜支社長 宮田 久嗣 殿

東日本旅客鉄道労働組合  
横浜地方本部  
執行委員長 助川 一実

2023年3月ダイヤ改正に関する申し入れ  
(横浜運輸区分会)

「2023年3月ダイヤ改正」は、南武支線や特急「湘南」の増発、東海道・伊東線の輸送力見直しによる列車の削減や減車がされました。ダイヤ改正以降も半年が経過しますが、職場での検証の取り組みにおいて「食事時間・睡眠時間が改善されない」「お客様の利便性が向上しない」「これまでの議論が未だ反映されていない」など組合員から声が上げられています。

従いまして、今ダイヤ改正の検証申し入れに基づく議論内容が、次期ダイヤ改正に反映され、「安全・健康・働きやすさ」が実感できるものとするために、会社の誠意ある回答と、真摯な議論を要請します。

記

【運転士】

- 運転士の犬田運輸区管内泊りに関して、入区ならびに出区がないときは、運輸区泊りにすること。具体的には、大田運輸区管内泊りの平休418、平休428、休休428は構内に泊まる必要がないため、大田運輸区(本区)泊まりとする。
- 他区泊りの明け場において、構内からホームまで歩く場合は緑区にする。

横地申第7号  
2023年9月20日

東日本旅客鉄道株式会社  
横浜支社長 宮田 久嗣 殿

東日本旅客鉄道労働組合  
横浜地方本部  
執行委員長 助川 一実

2023年3月ダイヤ改正に関する申し入れ  
(国府津運輸区分会)

「2023年3月ダイヤ改正」は、南武支線や特急「湘南」の増発、東海道・伊東線の輸送力見直しによる列車の削減や減車がされました。ダイヤ改正以降も半年が経過しますが、職場での検証の取り組みにおいて「食事時間・睡眠時間が改善されない」「お客様の利便性が向上しない」「これまでの議論が未だ反映されていない」など組合員から声が上げられています。

従いまして、今ダイヤ改正の検証申し入れに基づく議論内容が、次期ダイヤ改正に反映され、「安全・健康・働きやすさ」が実感できるものとするために、会社の誠意ある回答と、真摯な議論を要請します。

記

【共通】

- 女性設備の改善を図ること。
  - 平塚乗泊においては部屋数に対するシャワー室、ドレッサー（鏡台、ドライヤー）が足りないため、現行の1つから2つに増やすこと。
  - 小田原乗泊、国府津車両センターにおいて、寝室は増えたがシャワー・待合となる確率も上がった。そのため、シャワー室とドレッサー（鏡台、ドライヤー）も増やすこと。
  - 湘南・相模原センターにおいて、害虫対策および備品（主にボディソープ）の補充体制を整えること。
- 国府津車両センター男性浴室のシャワーヘッドの汚れおよび壁面のカビ汚れの対策をすること。
- 小田原男性乗泊について、トイレの手洗い場が狭いので広い（大きい）ものに変更し、男性浴室エリアにゴミ箱を設置すること。
- 寝室エアコンのフィルター清掃を行い、老朽化しているものは交換すること。
- 品川駅ホームに乗務員待機所を設置すること。
- 乗務員室、各語所、各寝室においてタブレット端末が充電できるようにコンセントやUSBハブの設置を行うこと。
- モバイルバッテリーが老朽化しているため、交換すること。

横地申第8号  
2023年9月20日

東日本旅客鉄道株式会社  
横浜支社長 宮田 久嗣 殿

東日本旅客鉄道労働組合  
横浜地方本部  
執行委員長 助川 一実

2023年3月ダイヤ改正に関する申し入れ  
(茅ヶ崎運輸区分会)

「2023年3月ダイヤ改正」は、南武支線や特急「湘南」の増発、東海道・伊東線の輸送力見直しによる列車の削減や減車がされました。ダイヤ改正以降も半年が経過しますが、職場での検証の取り組みにおいて「食事時間・睡眠時間が改善されない」「お客様の利便性が向上しない」「これまでの議論が未だ反映されていない」など組合員から声が上げられています。

従いまして、今ダイヤ改正の検証申し入れに基づく議論内容が、次期ダイヤ改正に反映され、「安全・健康・働きやすさ」が実感できるものとするために、会社の誠意ある回答と、真摯な議論を要請します。

記

- 折り返し時間が5分以下の電車が複数あり、機器整備の実態に合わせて余裕を持った設定とすること。
- 全ての停車場において、確実な基本動作を行うために、停車時間の設定を30秒以上とすること。また、停車時間の確保にあたっては、駅間運転時間を削減しないこと。
- 車内点検作業について、駅員または警備員の増援を要請すること。
- 交換機の待ち時間について、最大11分待ちとなる電車が複数あり、アンバランスを改善すること。
- E131系の出区点検時間が不足しているため、実態に合わせて時間の付加を行うこと。
- 茅ヶ崎構内出区について、誘導作業の時間が考慮されていないため、時間の付加を行うこと。

以上

横地申第9号  
2023年9月20日

東日本旅客鉄道株式会社  
横浜支社長 宮田 久嗣 殿

東日本旅客鉄道労働組合  
横浜地方本部  
執行委員長 助川 一実

2023年3月ダイヤ改正に関する申し入れ  
(熱海運輸区分会)

「2023年3月ダイヤ改正」は、南武支線や特急「湘南」の増発、東海道・伊東線の輸送力見直しによる列車の削減や減車がされました。ダイヤ改正以降も半年が経過しますが、職場での検証の取り組みにおいて「食事時間・睡眠時間が改善されない」「お客様の利便性が向上しない」「これまでの議論が未だ反映されていない」など組合員から声が上げられています。

従いまして、今ダイヤ改正の検証申し入れに基づく議論内容が、次期ダイヤ改正に反映され、「安全・健康・働きやすさ」が実感できるものとするために、会社の誠意ある回答と、真摯な議論を要請します。

記

【運転士】

- 始発駅におけるドア開閉、先行・案内設定を行う場合の停車時間を3分以上とすること。
  - 平52行路 回4550M～1550E
  - 平54行路 回4882M～1882E
  - 平56行路 回4920M～1920E
  - 平/休57行路 回4582M～1582E
  - 平/平休61行路 回4884M～1884E
  - 休52行路 回4548M～1548E
  - 休59行路、平/平休67行路 回4640M～1640E
  - 休休/休平63行路 回4870M～1870E
  - 平休/休休66行路 回4850M～1850E
- 平/平休67行路において、東京または国府津における夕食を目的とした乗務の中断時間を拡大すること。
- 平/平休67行路において、1643Eの国府津の停車時間を1分以上とすること。
- 休休/休平67行路において、睡眠を目的とした乗務の中断時間を拡大するため、回2925Mの乗務者の時間を繰り上げること。

横浜地本は9月20日、横地申4号から横地申9号までの「2023年3月ダイヤ改正検証に関する申し入れ」(川崎運輸区分会・相模原運輸区分会・横浜運輸区分会・国府津運輸区分会・茅ヶ崎運輸区分会・熱海運輸区分会)を提出しました。なお、国府津車両センター分会につきましては「組織の再編」に伴い首都圏本部との交渉になるため、準備出来次第申し入れます。

# よりよい列車ダイヤの実現と働きやすい環境を 創造するため、しっかり検証していきましょう!